

和歌山県学童保育講座のご案内

主催／全国学童保育連絡協議会
後援／和歌山県ほか（依頼中）

働きながら子育てする家庭にとって、学童保育はますます必要とされています。毎年、学童保育数と入所児童数が増えており、政府も「2017年までに利用児童を3倍に増やす」との目標を立てています（2008年2月「新待機児童ゼロ作戦」）。

また、学童保育を増やすだけでなく、施設や指導員に関わる環境を改善して、子どもたちが安全で安心して生活できる学童保育をつくっていくことも大きな課題です。

特に、毎日、子どもたちといっしょに生活をつくりながら、子どもたちの成長を見守っている指導員の責任や仕事は重要です。指導員の皆さんが、やりがいや誇りをもって仕事に打ち込むことができる環境づくりは重要な課題です。

全国学童保育連絡協議会では、これまで長きにわたって「学童保育のあり方」「指導員の仕事の基本」「指導員の仕事の値打ち・大切さ」などを確かめてきました。

これまでの成果を学び、指導員の皆さんが明日からも元気に仕事に励めるようにと願い、和歌山県で初めて学童保育講座を開催します。ぜひ多くの指導員の皆さんにご参加いただきたいと願っています。

そして、「学童保育のあり方」「指導員の仕事の基本」を考える必要があるのは指導員だけではありません。保護者の方々、行政の担当職員や議員の方々にもご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

◆日 程 2010年1月24日(日) 10時～15時 (9:30受付開始)

9:30 10:00 10:20 12:00 13:00 15:00

受付	開会挨拶	講座	昼食	交流会
----	------	----	----	-----

◆会 場 和歌山ビッグ愛9階 和歌山県男女共生社会推進センター「りいぶる」 (地図参照)

◆内 容

開会挨拶	全国学童保育連絡協議会 真田 祐 (事務局次長)
講座 (午前) 10時20分～12時	テーマ 「指導員の仕事の基本とは」 ～学童保育の生活づくりで大切にしたいこと～ 講師 片山恵子 (全国学童保育連絡協議会副会長、指導員) 指導員の毎日の仕事内容や子どもへの関わり等を、指導員の 実践・経験を踏まえて、現場に即して指導員の基本を学びます
(昼食)	
交流会 (午後) 13時～15時	テーマ 「県内の他の学童保育はどうしているの？」 学童保育は、市町村や各学童保育によってずいぶん異なっているのが現状です。「他の学童保育はどうしているの?」「子どもにどう関わればいいのか?」など、一人で悩まないで交流や情報交換をしませんか。 *進行役: 真田・片山 (皆さんの疑問や悩みにもアドバイスします)

◆申し込み方法

- ・参加申し込み書に必要事項を記入のうえ、ファクスまたは郵送でお送りください。
 ※当日受付もありますが、できるだけ1月18日（月）までに申し込みください。
- ・昼食のお弁当（600円）を希望される方は、合わせて申し込みください。
 ※お弁当は事前申込みです。しめきりは1月18日（月）です。
- ・参加費（1000円）は、当日、受付でお支払いください。

参加申し込み先
 〒642-0015 海南市且来272
学童保育のびのびキッズ亀川
 TEL/FAX 073-484-2922

◆参加費 1000円

◆問い合わせ先 全国学童保育連絡協議会 担当：真田、佐藤
 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-26-13
 TEL 03(3813)0477 FAX 03(3813)0765

◆会場地図 和歌山ビッグ愛9階 和歌山県男女共生社会推進センター「りいぶる」



- ☆JR和歌山駅から
 徒歩約20分（国道道路を南に下る）
- ☆JR宮前駅から
 徒歩7分（線路沿いの遊歩道を歩く）
- ☆お車でお越しの場合
 国道道路ビッグホエールの交差点を和歌山駅方面からお越しの場合は左折、海南方面からお越しの場合は右折してください。
 （ケーズ電気が目印です）

き り と り

和歌山学童保育講座 申し込み書

ふりがな 氏 名	男 女	指導員・保護者・その他（ ） 学童保育名（ ）
住所・連絡先 〒		
自宅（ ）		職場（ ）
お弁当の申し込み	する（ ）個 ・ しない	
通信欄（交流したいことや期待していることなどがありましたらご記入ください）		